



## ヤモリの仲間

有鱗目 ヤモリ科

観察のレベル ★★★★★

### 見つけるポイント!

- 場所 …家の周辺・森
- 時間 …昼・夜
- 出現量 …少ない

家の近くなどで見られます。鹿児島には4種類が住んでいて、もっとも普通にいるのはミナミヤモリです。こん虫などの小さな生きものを食べています。夜行性で、昼間はかべのすき間や石の下などで休んでいます。夜になると出てきて、エサをとるため動き回り、明かりのあるところにも来ます。トカゲ等と同じで、おどろいたり敵につかまりそうになると、しっぽを自分で切りにげることがあります。ヤモリは漢字では「家守」「守宮」と書かれるように害虫を食べてくれるということで、家や神社などを守る生きものとして親しまれてきました。

### とくちょう

夜に建物のかべをはい回っていることが多い。指が平べったい形です。街灯などのそばで、光に集まった虫などを食べているのを見ることがあります。ガラスや天井などにも歩くことができます。

### 注意! まちがしやすい生きもの



トカゲの仲間

体が細長く、ふつう夜には見られない



イモリ

水の中にすむ、背中が黒でおなかが赤い



チョロチョロ

うごく歩き方が  
かわいいです。傷つき  
やすいので、つかまえずに  
観察してあげてください。  
ガラス窓でも天井などで  
もくっついて、落ちません。  
すごいですね!



## セイタカアワダチソウ

キク目 キク科

観察のレベル ★★★★★

### 見つけるポイント!

- 場所 …草原・空き地
- 時間 …朝・昼
- 出現量 …多い

もともとは北アメリカに生えていた植物で、日本には観賞用やミツを取るために持ちこまれたとされています。ススキなどの日本にあった植物の生えられる場所をうばってしまっています。川原や空き地などに生えていて、高さは2m以上になることもあります。くきは枝分かれがなく、先の方で花を付ける枝をたくさん出します。秋に、黄色の小さな花を多く付けます。根から化学物質を出して、他の植物などが生えられないようにして増えていきます。日本にもともとある植物などに害をあたえるおそれがあるため「要注意外来生物」に指定されています。

1m以上の大きさになります。数ミリの黄色い小さな花がたくさん集まって、円錐の形になります。つかわれていない田んぼや空き地などによく見られます。

### とくちょう



もともとは日本

になかった植物  
です。他の場所に広  
げないようにして下さい。  
もし花がさいていたら  
虫眼鏡でよく見てみると、  
小さな花がたくさんつ  
いているのが見えます。

### 注意! まちがしやすい生きもの

アキノキリンソウ

花の大きさが1.5cm  
くらいと大きく、  
丸くかたまるとさく  
高さも1m以下に  
しかならない

